



全国一般評議会

闘争情報

No.252

2014. 1. 28

東京都千代田区六番町 1

TEL 03-3263-0441

FAX 03-5210-7422

第22回地方代表者会議開催

しっかりとした要求・交渉で積極的な賃金引き上げを！ 2014春闘方針を確認

1月23日、東京・「東京グリーンパレス」において、自治労全国一般評議会第22回地方労組代表者会議を開催した。

会議では、まず、宮川群馬地方労組委員長が議長に選出された後、全国一般評議会を代表して大浦議長は「本日は、『平均賃上げ10,000円以上』を柱とする全国一般春闘方針について、さらに議論を深めたいうえで決定し、たたかう意思統一をはかっていきたいと思っている。マスコミ報道などでは、今次春闘での『賃上げ』のムードで賑わっているが、われわれにとっては、厳しい状況が続いている。あくまで、われわれは、気を引き締めて、要求・交渉に取り組んでいこう」とあいさつした。また、自治労本部を代表してあいさつに立った杉谷副委員長は「現在の日本経済の状況を見れば、輸出関連企業など一部企業の収益好転はみられるものの、『景気回復』は部分的なものにとどまっている。今次春闘でわれわれが大幅な賃上げをかちとることによって、日本における真の景気回復にもつながっていく。全国一般の皆さんにおかれては、どうか、地場・中小の春闘の相場形成の取り組みを引っ張ってほしい。また、われわれは、労働法制の改悪に断固反対していくし、特定秘密保護法についても、その廃止へと取り組んでいこう」と述べた。



続いて、三木副議長、亀崎事務局長らから、一般経過報告、全国一般2014春闘方針案、全国一般と自治労との組織統合に係る課題などが提案された。このうち、春闘方針案については、昨年12月開催の全国一般春闘中央討論集会に示された草案通りの「平均賃上げ要求(定昇相当分込み)10,000円以上」を柱としつつ、討論集会での議論や情勢の変化などを踏まえて加筆・修正されたものが提案された。また、参加地方労組代表者からは、取り組んでいる争議が勝利的に展開していることの報告と全国の仲間の支援へのお礼の発言などもあった。そして、春闘方針は全体の拍手で承認され、大浦議長の音頭による団結ガンバロー三唱で会議は閉会した。



続いて、三木副議長、亀崎事務局長らから、一般経過報告、全国一般2014春闘方針案、全国一般と自治労との組織統合に係る課題などが提案された。このうち、春闘方針案については、昨年12月開催の全国一般春闘中央討論集会に示された草案通りの「平均賃上げ要求(定昇相当分込み)10,000円以上」を柱としつつ、討論集会での議論や情勢の変化などを踏まえて加筆・修正されたものが提案された。また、参加地方労組代表者からは、取り組んでいる争議が勝利的に展開していることの報告と全国の仲間の支援へのお礼の発言などもあった。そして、春闘方針は全体の拍手で承認され、大浦議長の音頭による団結ガンバロー三唱で会議は閉会した。